

後援会だより

2010年度後援会会長就任あいさつ



2010年度 会長

池邊 裕

6月5日(土)に開催された法政大学後援会総会におきまして、2010年度会長に推挙され、これから1年間、皆さまとともに学生・学校支援のお手伝いをさせていただくこととなりました。くしくも法政大学創立130周年という記念すべき年に、伝統ある後援会の組織運営に携わることになり、その責務の大きさを改めて痛感しています。

法政大学後援会は、戦後間もない1947年、荒廃した教育環境の立て直しを支援するため、学生の父母が自ら立ち上げた組織です。設立64年目を迎える現在、在学生の保護者で構成される会員数は2万8000人を超え、首都圏本部および北海道から沖縄までの全国36支部で構成される、まさに全国規模の組織となっています。

後援会の活動目的は「大学の教育方針に則り、大学と学生家庭との連絡を緊密にして教育事業を援助し、あわせて会員相互の親睦を図る」ことにあります。その趣旨に則り、備品寄贈をはじめ、体育会や各種サー

クル活動への補助、資格試験講座の助成など、学生および大学への支援活動とともに、「新入生父母の集い」や「父母懇談会」など首都圏・支部それぞれで保護者を対象としたさまざまな行事を開催しています。また雑誌「法政」やWEBサイトでの情報提供など、きめ細かな広報活動も定期的に行っています。そしてこれらの首都圏および全国各支部で行われる活動は、すべて会員から選ばれた役員の皆さまのボランティアによって支えられています。

このような他大学ではあまり例を見ない活発な活動の源泉は、子どもを思う純粋な親心なのだと思います。子ども本人のみならず、所属する大学、そしてそこに集うすべての学生を応援したいという気持ちを体現するもの、それが法政大学後援会なのです。

これからも諸先輩方が築き上げた理念を受け継ぎ、学生と大学を後方から支える一番の応援団であり続けたいと思っています。今後とも後援会活動へのご理解ご協力を深くお願い申し上げますとともに、みなさまのご家族におかれましても実り多き「法政時代」となりますようお願い申し上げます。

2010年度 法政大学後援会の主な年間行事

年	月日	行事	会場	内容
2010年	4月3日(土)	入学式	日本武道館	大学行事
	5月15日(土)	幹事会	外濠校舎S306	後援会の役員会
		支部長会議	BT・スカイホール	支部総会・父母懇談会の打合せ
	6月5日(土)	総会	外濠校舎・薩埵ホール	事業報告・決算案、事業計画・予算案等を審議
		懇親会	BT・スカイホール	大学主催の懇親会
	7月11日(日)~8月29日(日)	支部総会・父母懇談会・懇親会	全国36支部で開催	詳細は本誌4月号、5月号に掲載
	10月16日(土)	首都圏父母懇談会	多摩キャンパス	経済・社会・現代福祉・スポーツ健康学部の1~3年の父母対象 大学祭(多摩祭)と同日開催
	10月24日(日)	首都圏父母懇談会	市ヶ谷キャンパス	法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン・ デザイン工・グローバル教養学部の1~3年の父母対象
		首都圏父母懇談会	小金井キャンパス	理工・生命科・情報科・工学部の1~3年の父母対象
	11月6日(土)	支部長会議	外濠校舎S505	支部総会・父母懇談会の報告
学部長・後援会懇談会		外濠校舎S505	会員から寄せられた質問に学部長が回答	
2011年	1月8日(土)	オール法政賀詞交歓会	未定	総長をはじめとする法政関係者が集う新年会
	3月5日(土)	幹事会	BT・スカイホール	後援会の役員会
	3月24日(木)	後援会表彰【於:学位授与式】	日本武道館	難関国家試験突破などの卒業生を表彰
外国人留学生表彰		BT・A会議室	国際交流に尽くした留学生を表彰	

注:BT…ボアソナード・タワー



会長退任にあたって



2009年度 会長
おしやま のりあき
押山 憲昭

後援会会員の皆さま、日ごろは後援会活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。このたび、会長の任を次代の熱意あふれる役員に引き継ぐことができました。

法政大学へ通う子どもを持つ親の一番の願いは、彼らが、これからの人生において、さまざまな状況にあっても自主的で後悔のない「判断」を繰り返し、生きていく「力」を学び取ってほしいということにあるかと思えます。

新緑の季節を迎え、1年生は生活にも慣れ、大学生としての自覚と環境への適応を図っています。2年生3年生は、自分にとって「勉学」とはなんであるのかを、試行錯誤しながら格闘しています。そして4年生は、厳しい経済状況の中、4年間で培った経験をこれからの可能性につなげるべく奮闘しています。

後援会活動を通じて、その素晴らしい学生たちの姿をみることでできたこの1年は、私にとって、とても有意義なものでした。

これからも、子どもたち、子どもの通う法政大学、そして後援会へのご理解とご支援をよろしく願っています。

ありがとうございました。

写真で見る押山会長時代 2009年6月6日(土)～2010年6月5日(土)



総会2009年6月6日(土)
外濠校舎「藤壇ホール」
濱2008年度会長へ押山会長より感謝状を贈呈



役員研修会
2009年6月27日(土)
「日本出版クラブ会館」会長あいさつ



法政大学経営者懇談会
2009年9月15日(火)
「主婦会館プラザエフ」



関西大学教育後援会との研修会
2009年10月23日(金)
奈良公園にて記念撮影



オール法政賛同文歓会
2010年1月9日(土)
ホアソナード・タワー「スカイホール」校歌斉唱



後援会賞受賞者と記念撮影
2010年3月24日(水)
「日本武道館」



外国人留学生卒業を祝う会
2010年3月24日(水)
ホアソナード・タワー「A会議室」
外国人留学生に後援会賞を授与



入学式
2010年4月3日(土)
「日本武道館」来賓祝辞



法政フェスタ・絆
2010年4月24日(土)
外濠校舎「藤壇ホール」
会長あいさつ



総会
2010年6月5日(土)
外濠校舎「藤壇ホール」
池邊会長に次を託して固く握手を交わす

体育会応援3

【柔道部】

〜親からのメッセージ



後援会幹事

中山 史枝

(浩平/キャリアデザイン学部)

高校入学から数日が過ぎ、いよいよ所属する部を決めるころ、帰宅するや否や、私の耳に飛び込んできたのが、「僕、柔道部に決めたからね!」でした。

「えっ、本気なの?」息子の言葉に、思わず私の口から出たのがこの言葉です。と言うのも、小学生から地元の野球クラブに所属し、ずっと野球少年だった息子を見ていたので、正直言って、「なぜ、今、柔道なの?」と、思ったからです。その上、主人が大相撲の世界で生きてきたこともあり、格闘技の世界がどれほど厳しいものであるか、体と体の

ぶつかりあう格闘技はどれほどけがの多い競技であるのか、身をもって知っているだけに「全く経験のない息子が経験者ばかりの中で、果たして付いていけるのだろうか」と、強く心配もしたからでした。

そんな心配をよそに、息子は、新しい世界に意欲満々。主人も「男なんだ、けがの一つや二つ、どうってことないさ! 僕だって何十回と繰り返し返したけがのおかげで、手足はこんなになっただけだ、これは僕の勲章だと自負しているよ! お前も、男ならできるところまでやってみろ!」とのアドバイス。

この日から思いもかけなかった柔道との日々が始まりました。高校での3年間は、良き指導者、諸先輩に恵まれ、かけがえのない仲間とも出会い、史上最強の白帯(笑)と言っていたたく

までに成長しました。充実した3年間に本当に感謝しております。

大学進学後は、無期休部状態になっていた柔道部を、何としてでも自分たちの時代に復活させるとのこと。そこには数々の難題が山積みになっており、まるで明かりの見えないトンネルの中を、ひたすら前に向かって歩いていくような日々でした。しかし、何人かの有志とともに、大先輩の方々のお力もお借りし、そ



大学3年



高校1年(最後列右から2番目)

後援会ホームページのご案内

URL : <http://www.hosei-koenkai.org/>

また、法政大学のホームページを開いていたとき、オレンジのインデックスの「保護者の方」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。

の結果、一昨年10月、伝統ある法政大学「柔道部」を見事に復活させることができました。この体験を通して、夢に向かって努力することの大切さ、無理と思えることでも、最後まで決してあきらめないことが人生にとってどんなに大事なことか；彼ら自身をもって知ったに違いありません。

相撲の世界では「負けて覚える相撲かな」こんな言葉があります。これからの人生、負けることもたくさんあるでしょう。でも、負けるからこそ、次への工夫も研究も生まれるのです。逆境の時こそが勝負でありチャンスです。「勝つことより、負けない人生を!」との言葉を贈りつつペンを書きたいと思えます。

桜咲く武道館 「入学を喜ぶ」



出身地 東京都
学生氏名
上林 祐 理工学部
左から
上林 多美子 (母) (本人)
上林 潤一 (父)

「そんなことをしたら怖い鬼が来るよ!」とたくさん鬼さんの力をお借りして子育てをしてきました。その息子が、本日満開の桜に祝福され法政大学の入学式を迎えることができました。このビッグチャンス最大に生かし、鬼さんに誇れる人間として大きく成長して下さい。



出身地 東京都
学生氏名
飯島 夏季 現代福祉学部
左から
飯島 二三枝 (母) (本人)
飯島 孝彦 (父)

満開の桜に祝福され、本日親娘3人で入学式に参列いたしました。高3の夏まで部活にあけくれ心配しましたが、夢の第一歩となる法政大学に入学することができました。かけがえのない4年間になることを祈り、応援しています。初心を忘れず頑張ってください。



出身地 神奈川県
学生氏名
嶺井 咲良 法学部
左から
嶺井 泰子 (母)
(本人)

今日のこの良き日を満開の桜が祝ってくれているかのようにとてもきれいで嬉しい気持ちになりました。これからの大学生活が楽しく充実した日々となりますように願っています。入学おめでとう。



出身地 千葉県
学生氏名
出口 彩乃 デザイン工学部
左から
出口 木綿子 (母)
(本人)

希望の大学・学部・学科に合格した娘は、この満開の桜のように晴れやかな気持ちで一杯でしょう。人生の新しいスタートラインに立った娘に心から「入学おめでとう」と言いたいです。いろいろなことを学んだり経験したりして充実した大学生活を送って下さい。



出身地 東京都
学生氏名
古味 祥吾 経済学部
左から
(本人)
古味 令子 (母)

小指を力強く握り締めていたあの小さな手が今日は咲き誇る桜吹雪の道を歩いています。大きく飛んだ、初めの一步。だるまさんは転ばないとゲームは始まりません。二度と戻らぬこの時を、夢中になって走り回ってくれることが今でも母の願いです。



出身地 埼玉県
学生氏名
林辺 翔子 経済学部
左から
林辺 郁子 (母) (本人)
林辺 高志 (父)

グローバル化経済、IFRS・コーポレートガバナンスなど日々進歩する企業社会などを考えると最適な学部・学科だと思います。大学理念に則り、自由を喜びながらも日々進歩していくよう、入学時の初心を忘れずに努力を続けることを願っています。



出身地 長野県
学生氏名
宮田 昂平 経営学部
左から
宮田 昭夫 (父) (本人)
宮田 紀美代 (母)

バドミントンに熱中した3年間。目標とした法政を目指し勉学に励み、今日の良き日を迎えました。おめでとう。よく頑張りました。新たな目標を達成するため何事にも意欲的に取り組み、人間としての豊かさを身に付けてほしいと思います。大いに期待しています。



出身地 東京都
学生氏名
我妻 沙恵 経済学部
左から
(本人)
我妻 倫子 (母)

暖かな春の陽ざしの中でこの入学式を迎えることができたことをうれしく思います。「大学」という学びの場で、学問だけでなく、人との関わり合いの中でも色々と学び、自分を高め成長して行ってほしいと思います。